

北経連トピックス

URL http://www.hokkeiren.gr.jp/
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2021年11月16日(火) No290

発 行: 北陸経済連合会編 集: 日野恵美・越野理恵 Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

11月1日~15日の活動報告

●衆院選結果に関する会長コメント

日 時:11月1日(月)

このたび当選された議員の方々に心からお祝い申し上げますとともに、今後のご活躍をご期待申しあげます。

強いリーダーシップのもと、現在の喫緊の課題である新型コロナウイルスの感染再拡大の防止と経済の早期回復との両立を最優先に、ポストコロナの時代を見据え、新しい社会システムの構築を進め、均衡ある国土の発展、ダイバーシティの推進、地方創生による東京一極集中の是正に努めていただきますようお願いします。

特に、北陸地域の社会基盤整備の最重要課題であります北陸新幹線の整備につきましては、2023 年度末までの金沢・敦賀間の開業、2023 年度当初の敦賀・大阪間の着工、2030 年頃の全線開業を強く要望いたします。

●北陸イメージアップ推進会議 第2回幹事会

日 時:11月1日(月)10:00-11:00

形 式:オンライン会議

出席者:13名(北陸三県、北陸電力、北経連)

2021 年度事業計画の一部変更案について、「北陸ワーケーション」サイトの認知度向上施策、広域観光サイト「北陸物語 HP」のコンテンツの充実等について、意見交換を実施した。

北陸ワーケーションサイトについては、首都圏、関西圏に加え中京圏へもアプローチすることや、暮らしや観光の魅力とミックスして訴求すること。北陸物語HPについては、SNSを充実させ訴求していくことなどの意見があった。今後も検討しつつ、北陸のイメージアップにつながるよう活動していく。

(担当:高田)

●観光委員会主催 インバウンド勉強会

日 時:11月5日(金)13:30-16:00

場 所: 金沢ニューグランドホテル (オンライン併催) 出席者: 61名 (会場24名、オンライン37名)

コロナ収束後のインバウンド市場開拓に向け、勉強会を実施した。始めに、米沢委員長から、量と質の最適化の意味から欧米の富裕層をターゲットとした戦略の必要性があり、北陸三県共同で取組んで行きたいとの挨拶があった。

講師の㈱やまとごころ村山代表取締役からは「観光 再生~インバウンドを見据え、今取り組むべきことと は」、㈱Intheory 村木代表取締役からは「世界標準のディスティネーションマーケティング〜世界の旅行者が訪れる"北陸"になるために」と題しご講演頂いた。インバウンドは可能性のある有望な市場であることや、北陸エリアを一つのディステネーションとすることの有効性について、またネットワークを活かした PR 方法等の示唆を頂いた。

今後はこの内容を踏まえ観光委員会の活動に活かしていく。



(担当:高田)

●北陸選出自民党国会議員との懇談会

日 時:11月9日(火)7:30~8:45 場 所:ザ・キャピトルホテル東急

北陸選出の自民党国会議員との懇談会を開催し、 当会からは、金井会長、髙松副会長をはじめ6名が 出席した。当会からは、今年度の政府に対する北陸 経済界からの要望事項を説明するとともに、北陸新 幹線については、金沢・敦賀間の2023年度末の開業 および敦賀・大阪間の2023年度当初の着工を強く要 望した。

出席した議員からは、

対し声をあげてほしい」等

- ・北陸新幹線の敦賀以西に関して、「2023 年度当初の 着工のためには、来年の夏以降が山場であり、今 後委員会の議論を加速していく。」、「技術的な問題 はないが、財源が心配。また関係者の思いを今一 度結集することが大事。」等
- ・エネルギーに関して、「原子力の停止期間は運転期間40年、60年に含めないように取り組む。」、「電気料金の引き下げが最大の成長戦略ではないか。そのためには原子力発電所の早期再稼働が必要。」、「LNGの必要量確保に向けて、経済界から政府に

の意見が示されたほか、東京一極集中の打破に向けたインフラ整備やテレワーク等を活用した人材流動



化の必要性、GoTo キャンペーンを活用した観光、飲食産業の活性化等についてコメントいただいた。







(金井会長)

(橘先生)





(髙木先生)

(佐々木先生)



(髙松副会長)

(担当:小林)

●令和 3 年度 北陸新幹線建設促進同盟会総会・ 北陸新幹線建設促進大会

日 時:11月9日(火)10:30~12:00

場 所:明治記念館

総会・大会には沿線自治体の知事、副知事、関西経済連合会の松本会長、当会からは金井会長が出席した。総会では、北陸新幹線建設促進同盟会の会長に富山県の新田知事に代わり福井県の杉本知事が就任することが決まった。杉本知事からは「身に余る重責だが、全身全霊をかける。敦賀以西の1日も早い着工、早期の全線開業に結び付けたい。」と決意を語った。その後の大会では、北陸の経済界からの要請とし

て、金井会長が発言。北陸新幹線全線開業による経済波及効果等について触れたのち、金沢・敦賀間については、「開業が1年遅れとなり工事費が増加したことは非常に残念だが、2023年度末までの確実な開業をお願いする。」敦賀・新大阪間については、「環境アセスメントを計画どおり2022年度内に完了するなど着工5条件を早期に整え、2023年度当初の着工をぜひとも実現させなければならない。その上でさらに、2030年頃までの一日も早い大阪までの全線開業が必要である。」等要請した。

また、大会では以下内容が決議された。

①現在建設中の金沢·敦賀間について、2023 年度末までの開業を確実に実現すること。

その際、国による適切な監督の下、工事工程や事業費の管理を徹底するとともに、沿線の地方自治体に対し、適時・適切にかつ分かりやすく情報提供を行うこと。加えて、金沢・敦賀間の開業に向けたまちづくりや観光など様々な取組みに対し、工期遅延に伴う対策も含め、必要な支援を行うこと。また、関西・中京圏等と北陸圏との間の円滑な流動性を図るため、敦賀駅等における乗換利便性を確保するとともに、在来線特急の運行本数の維持・拡大など、関西・中京圏等とのアクセス向上を図ること。

②敦賀・大阪間について、「北陸新幹線の取扱いに ついて」で「12月15日の与党PTの「敦賀・新大 阪間を2023年度当初に着工するものとする」との 決議の内容を重く受け止め、関係機関と調整して着 工5条件の早期解決を図る。」とされたところであ り、沿線地域の意見を踏まえながら、環境アセスメ ントを地元調整も含め丁寧かつ迅速に進め、あらゆ る手段を尽くして、北海道新幹線札幌開業 (2030 年度末) 頃までに大阪までの全線整備を図ること。 ③これらを実現するため、収支採算性に優れた北陸 新幹線の事業費として上記「北陸新幹線の取扱いに ついて」等を踏まえ、2022年度予算を含め、金 沢・敦賀間の建設財源を十分に確保するとともに、 敦賀・大阪間の着工を見据え、新幹線への公共事業 費の大幅な拡充・重点配分、貸付料財源の最大限の 確保(前倒し活用や算定期間の延長等)、既設新幹 線譲渡収入や鉄道・運輸機構の特例業務勘定の利益 剰余金の活用、必要に応じ財政投融資の活用等によ り必要な財源を早急に確保され、整備スキームを見 直すこと。

④地方負担については、沿線の地方自治体に過度の 負担が生じないよう、より一層のコスト縮減や、国 家プロジェクトにふさわしい十分な財政措置を講ず るとともに、各県への停車の配慮など負担に見合う 受益の確保を図ること。



⑤北陸新幹線開業に伴う並行在来線は、従来にはない 長大な区間であり、地域住民の交通手段であるととも に、国の物流政策や大規模災害時における物資輸送の リスク分散の観点から極めて重要な貨物鉄道の広域ネットワークの一部を担っている。こうした並行在来線 の初期投資に係る地方負担に対しては、財政措置が講 じられているが、既に経営が分離さ

れている第3セクターも含め、並行在来線が健全に経営できるよう、引き続きこれまでの枠組みの再検証・見直しを行い、JRからの協力・支援のあり方や並行在来線の赤字解消相当分も含まれている貸付料の活用、2031年度以降の貨物調整金制度の見直しへの対応など幅広い観点からの財源確保の方策も含め、法制化の可能性も視野に入れ、新たな仕組みを早急に構築するとともに、老朽化した車両の更新など設備投資に係る支援制度の拡充や予算枠の確保など、支援施策の充実を図ること。また、金沢・敦賀間の工期遅延によって発生する並行在来線の追加経費については国が責任を持って適切な支援措置を講ずること。

⑥以上、北陸新幹線の整備促進、並行在来線への支援、地方負担の軽減等の諸課題に対応するため、公共 事業費の拡充・重点配分、JRからの貸付料の活用な ど、幅広い観点から十分な財源を確保すること。



(担当:神地)

●北陸新幹線建設促進同盟会等中央要請

日 時:11月9日(火)13:00~17:00

場 所:衆議院第2議員会館、自民党本部、国交省、

総務省

北陸新幹線沿線府県知事・副知事、関西経済連合会の松本会長、当会からは金井会長、髙松副会長が出席し、北陸新幹線早期全線整備等についての要請が関係各所で行われた。

主な要請先は以下の通り。

与党PT関係:細田座長、髙木議員、稲田議員

自民党:古屋政調会長代行

公明党:石井幹事長、竹內政調会長、佐藤議員 等

国交省:中山副大臣 総務省:田畑副大臣



(与党 PT 関係)



(自民党)

(担当:神地)

Matching HUB Hokuriku 2021

日 時:11月11日(木)~12日(金)

場 所:金沢市内ホテル

北陸先端科学技術大学院大学 (学長:寺野稔) 主催の「Matching HUB Hokuriku 2021」が開催された。

1日目のオープニングの来賓挨拶で、金井会長が「このマッチング・ハブで参加者が大いに交流し、数多くのビジネスの種が作られることを期待している。」と祝辞を述べた。特別講演では、久和名誉会長が「北陸経済の課題と展望」と題して講演した。その後、「DXと ESG が創る新しい北陸」をテーマにパネルディスカッション、学生ビジネスアイディアコンテスト(M-BIP)が開催された。

2日目は、地域の大学や企業・公的機関・金融機関等のパネル展示(150 ブース)、M-BIP ポスターセッション、関係機関セミナーが開催され、北経連からも出展した。





(担当:坂井)



今後の行事予定

◆【実施】第 48 回北陸地方経済懇談会 (経団連との懇談会)

日 時:11月18日(木) 14:00-16:00 場 所:ANA クラウンプラザホテル金沢

(オンライン併催)

対象:全会員

◆【実施】2021年度 第2回人財活躍推進委員会

日 時:11月24日(水) 10:30-11:30

場 所:ホテル日航金沢(オンライン併催) 対 象:人財活躍推進委員会委員(案内済)

◆【実施】企業と大学(関東地区大学理工系就職研究会) のオンライン情報交換会

日 時:11月24日(水)14:00-17:00 場 所:オンライン開催(Zoom)

対 象:北経連会員企業の採用担当者(申込〆切済)

◆【実施】2021 年度 第2回国際委員会

日 時:11月25日(木) 12:00-14:00 (昼食付)

場 所:金沢ニューグランドホテル (オンライン併催)

対 象:国際委員会委員(案内済)

◆【実施】北陸国際投資交流促進会議主催 「北陸進出企業に学ぶ企業誘致勉強会(第1回)」

日 時:11月26日(金)10:00-11:30

形式:オンライン開催(Teams 使用)、参加無料

講演:「次世代リチウムイオンバッテリー 全樹脂電池の工業化に向けて〜福井県越前市への進出〜」

APB(株) 福井センター武生工場長 大森 隆太 氏

説 明:自治体(福井県)より誘致にあたっての支援・ サポート活動などご説明

申 込:11月16日(火) 〆切

 $\underline{\texttt{https://forms.office.com/r/vbeYUHXQuD}}$

(担当:岩田、森岡)

◆【実施】中部・近畿経済産業局との懇談会

日 時:11月30日(火) 12:30-15:00 (昼食付)

場所: ANA クラウンプラザホテル金沢

(オンライン併催)

対 象:会長、副会長、常任理事、理事、監事

◆【実施】地域協創ビジネスマッチングワークショップ

日時:12月3日(金) 14:00~16:30

場 所:オンライン開催 (EventHub・Zoom)

対 象:全会員

内 容:経団連、北経連、四経連、道経連、東経連が 共催のビジネスマッチングワークショップを開 催します。今回のテーマは「一次産業に関連する 取り組み・技術」です。

http://www.hokkeiren.gr.jp/news/1348.pdf

申 込: 視聴希望の方は下記担当者までメールをお願

いします。

担 当:小島/登 076-282-9560

kojima@hokkeiren.gr.jp nobori@hokkeiren.gr.jp

◆【実施】2021年度第2回観光委員会

日 時:12月6日(月) 12:00-14:00

(12:00-12:20 は昼食)

場 所:金沢ニューグランドホテル(オンライン併催)

対 象:観光委員会委員(案内済)

◆【実施】会員懇談会(福井会場)

日 時:12月7日(火) 14:30-17:00

場所:福井県民ホール(オンライン併催)

対象:全会員

テーマ:ダイバーシティ

①「女性活躍推進~女性に選んでもらえるような魅力ある企業になるために」(仮)

アクセンチュア㈱代表取締役社長 江川昌史氏

②「ジェンダー平等とワークライフバランス:スウェーデンの経験から」(仮)

スウェーデン大使館一等書記官ヨハン・フルトクイスト氏

◆【実施】北陸国際投資交流促進会議主催 「北陸進出企業に学ぶ企業誘致勉強会(第2回)」

日 時:12月8日(水)10:30-12:00

場 所:ホテルグランテラス富山3階「清風の間」 (オンライン併催 Teams) 参加無料

*会場の定員(30名)を超えた場合、オンライン 配信による視聴に変更をお願いする場合がござ いますのでご了承ください。

講演:「ユースキン製薬の挑戦~事業発展に最適な 富山への工場移転と今後の展開について~」

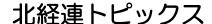
ユースキン製薬(株)代表取締役社長 野渡 和義 氏

説 明:自治体(富山県)より誘致にあたっての支

援・サポート活動などご説明 申 込:11月29日(月) 〆切

https://forms.office.com/r/8TZbH1G0bH

(担当:岩田、森岡)



2021年 11月 16日 (火) No290



◆【実施】2021年度 第2回新たな価値創出委員会

日 時:12月9日(木) 12:00-15:00

(12:00-12:20 は昼食、14:00-15:00 は講演会)

場所: ANA クラウンプラザホテル金沢

(オンライン併催)

対 象:新たな価値創出委員会委員(案内済)

◆【実施】新たな価値創出オンライン講演会

日 時:12月9日(木) 14:00-15:00 場 所:オンライン開催 (Teams)

対象:全会員・一般(案内チラシ送付済)

演 題:「地方創生に向けた金沢大学の戦略と取組み~

社会共創で北陸の活力を~」(仮) 金沢大学 学長 山崎 光悦 氏

要 旨:コロナ禍を機に地方創生の意義が改めて問い直 され、地域振興や地域資源の活用による新たな価値 デザインが強く求められつつある。

本講演では、北陸経済連合会と北陸地区4国立大学が協働して創設する「北陸未来共創フォーラム」や、金沢大学が「知」「ひと」「資源」の新たな流れを生みだす拠点づくりを進めるイノベーションコモンズ構想をはじめ、同大の地方創生へ向けた取組みの一端を紹介する。

URL:

http://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/60b5200878b

915565be27baac2327b68. pdf

申 込:11月26日(金) 〆切 下記 URL または QR コードから申込



https://forms.office.com/r/YrNqAEsMSD

(担当:坂井)

◆【実施】2021年度 第2回社会基盤委員会

日 時:12月10日(金) 12:00-14:00

(12:00-12:20 は昼食)

場 所:ホテル日航金沢(オンライン併催) 対 象:社会基盤委員会委員(案内済)

◆【実施】2021年度 第3回総合対策委員会

日 時:12月16日(木) 12:00-14:00

(12:00-12:20 は昼食)

場所: ANA クラウンプラザホテル金沢

(オンライン併催)

对 象:総合対策委員会委員(案内済)

◆【実施】公正取引委員会中部事務所との懇談会

日 時:12月16日(木) 14:10-15:00

場 所:オンライン開催

対 象:全会員(案内済)

内 容:公正取引委員会中部事務所から「公正取引委 員会中部事務所の最近の活動状況」をご説明いた だくとともに、同事務所との意見交換を実施しま す。

申 込:12月3日(金)まで

下記のURLまたはQRコードから申込。 申込受付完了の返信がありませんの で、ご了承ください。12月14日(火) 目途に、オンライン招待メール、懇談 会資料を送付予定です。



https://forms.office.com/r/AbdpyUrhu9

(担当:小林)

◆【実施予定】第352回常任理事会

日 時:12月22日(水) 15:00-16:30 場 所:金沢ニューグランドホテル 対 象:会長、副会長、常任理事

◆【実施予定】2022年 新春経済懇談会

日 時:2022年1月26日(水)15:00-16:45 場 所:ANA クラウンプラザホテル金沢 (オンライン併催)

対 象:全会員

お知らせ

■北陸環境共生会議からのお知らせ パンフレット「海の未来を考えよう」提供

広く活用していただきたく存じます。

今般、プラスチックごみ問題を啓発するパンフレットを作成しました。お子様にも読みやすい、可愛いイラストで仕上げており、環境学習やイベントで

まずはご連絡いただき、部数を相談の上、提供させていただきます。

[URL]

http://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/4320d334cd05ad5a7aa949a63bd0309d.pdf

【問合せ】076-232-0472(担当:森岡)

「ふるさと環境フェア 2021 未来へつなげるふく いの環(わ)| 出展

【日時】11月23日(火)10:00-16:00

【場所】福井県産業会館

【主催】福井県、環境ふくい推進協議会ほか

【内容】 L E D で光るアニマルコースターをつくろう!※工作キットをプレゼント

[URL] http://www.kankyou-

fukui. jp/080_information/detail.php?id=257&r=list

「とやま環境フェア 2021 in Web」出展中



【期間】10月1日(金)~1月16日(日)

【主催】富山県、(公財)とやま環境財団ほか

【共催】北陸環境共生会議ほか

【内容】LEDで光るアニマルコースターをつくろ

う! ※工作キットをプレゼント

[URL] https://www.eco-toyama.jp/

(担当:森岡)

■中部経済産業局からのお知らせ

「サーキュラーエコノミーシンポジウム」開催

サーキュラーエコノミー(循環型経済:CE)とは、従来の「Take (資源を採掘して)」、「Make (作って)」、「Waste (捨てる)」というリニア(直線)型経済システムの中で、廃棄されていた製品や原材料などを新たな資源と捉え、廃棄物を出すことなく資源を循環させる経済の仕組みのことを指します。

本シンポジウムでは、CE を加速するための重点課題や今後の戦略、CE を通じたカーボンニュートラル実現のために必須となるデジタル化、DX 等の活用等について考えます。

【日時】12月3日(金) 14:00-17:00

【場所】ミッドランドホール(名古屋市中村区名駅) オンライン併催(Zoom)

[URL]

https://sumpo.or.jp/seminar/20211101_seminar.html

【申込】下記 URL から申込

https://ws.formzu.net/dist/S54127756/

【問合せ先】

一般社団法人サステナブル経営推進機構 (SuMPO)

Mail: chubu-ce@sumpo.or.jp 担当:小林、乾、矢野川

(担当:小林)

■福井労働局からのお知らせ

改正女性活躍推進法が 2022 年 4 月 1 日に全面施行さ れます

福井労働局では、101人以上300人以下の事業主向けに、自社の女性活躍の課題に対応した行動計画をかんたんに作成できるリーフレットを作成しました。

101人以上の事業主は、4月1日までに行動計画を 策定し、管轄の労働局への届出が義務になります。早 めの取り組み、届出をお勧めします。

[URL]

https://jsite.mhlw.go.jp/fukui-

roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/koyou_kintou/hou rei_seido/20150831.html

(担当:日野)

■大阪大学 数理・データ科学教育研究センターからのお知らせ

「数理・データサイエンス・AI コース金沢ミニキャンプ~モデルカリキュラム模擬授業~」開催

(URL) http://www-mmds.sigmath.es.osakau.ac.jp/structure/topics/?id=335

【日時】11月27日(土)13:30-17:20

【場所】金沢大学角間キャンパス自然科学5号館

【対象】学生・社会人

【定員】68名先着順(参加無料)

【申込】下記 URL から申込

https://forms.gle/4MF7XmfRbCXAjzfw9

【問合せ】大阪大学 数理・データ科学教育研究センター(MMDS)

Mail: mmds-jim@sigmath.es.osaka-u.ac.jp

(担当:坂井)

■テレコムサービス協会北陸支部からのお知らせ HIT2021(Hokuriku Innovation Trial-2021)の開催

企業や学校から ICT を利活用した技術・商品・サービスのアイデア、ビジネスプラン、ビジネスモデルの発表会(HIT2021)を開催します。

[URL]

https://www.telesa.or.jp/branch/hokuriku/hit2021

【日時】12月11日(土)13:00-18:00

【場所】オンライン開催(Zoom)

【申込】下記 URL より申込(無料)

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScZOGGzcg4heo79WSijEYj00HAm2L7kLSa2WG0pGjv5GL0k0g/viewform

【問合せ】テレコムサービス協会北陸支部事務局

(株式会社アイ・オー・データ機器内) 担当: 乙村 Mail: telsys@telesa9.org TEL: 076-260-3373

(担当:坂井)

■ジェトロからのお知らせ

「南西・中央アジア農業資機材オンライン商談会」 開催 ジェトロでは、日本の農業資機材の調達等に関心を

有する現地企業と南西・中央アジア地域でのビジネス に関心を有する日本企業との商談会を実施します。

インド・パキスタン・ バングラデシュ・スリランカ・ ウズベキスタンにおいて農業分野での販路開拓や技術 提携等を目指す日本の参加企業を募集します。

【日時】2022年1月17日(月)~25日(火)

【形式】オンライン商談会 (Zoom予定)

【対象分野】(1)農業資材(2)農業機材 【参加企業】

https://www5.jetro.go.jp/newsletter/bde/2021/CSAsiaAgri2021/companies_list.pdf



【詳細・申込】

 $\frac{\text{https://www.jetro.go.jp/customer/act?actId=B0059843}}{\text{F}}$

【申込締切】12月3日(金)17:00(日本時間) 【お問合せ】ジェトロ・新興国ビジネス開発課 (担当:金子、鈴木、一瀬)

Tel: 03-3582-5170 E-mail: <u>BDE@jetro.go.jp</u>

(担当:小島)

■金沢大学先端観光科学研究センターキックオフシンポジウム及び雑談のチカラのお知らせ

金沢大学人間社会研究域附属の拠点研究機関として 先端観光科学研究センターが発足し、キックオフシンポジウムが開催されますのでご案内致します。

【日時】11月21日(日)

キックオフシンポジウム 9:00~12:15 雑談のチカラ 14:00~15:30

【場所】金沢歌劇座大集会室 *参加無料

[URL]

https://www.kanazawa-.ac.jp/info/detail.php?e=1080

【申込】11月19日(金) 〆切

(担当:高田)

以上